

802.11ac対応 コンカレントアクセスポイント(親機) AP-500AC



5GHz帯(11ac/a/n)と2.4GHz帯(11n/g/b)の同時動作が可能

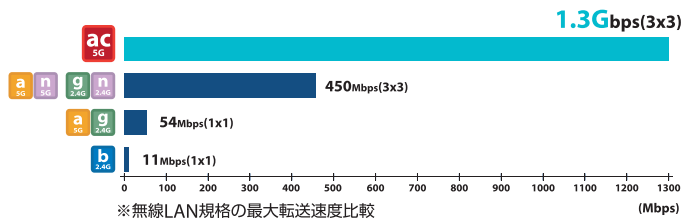
概要

本製品は、高速無線LAN通信規格であるIEEE802.11ac(理論値1.3Gbps 3x3 MIMO)に対応したワイヤレスアクセスポイント(親機)です。従来規格であるIEEE802.11a/n(理論値300Mbps)に比べて約4倍(理論値を比較した場合)の速度を実現。大容量データの伝送において効果を発揮します。5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)と2.4GHz帯(IEEE802.11b/g/n)の同時動作も可能なため、お手持ちの無線LAN機器を買い替えることなくご利用頂くことも可能です。また、統合デバイス管理ソフトウェアAMC Manager®に対応しており、無線LAN機器の運用管理の省力化やコスト削減を可能とします。

特徴

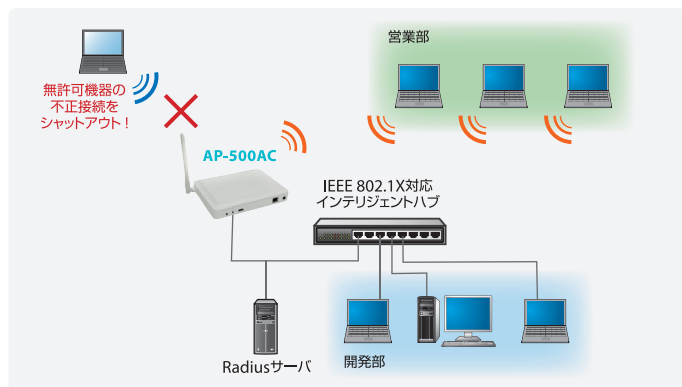
1 高速無線LAN規格IEEE 802.11acをサポート

干渉の少ない5GHz帯での高速通信を実現。802.11ac対応の無線LAN子機と合わせて使用することで、業務効率を大幅に向上できます。



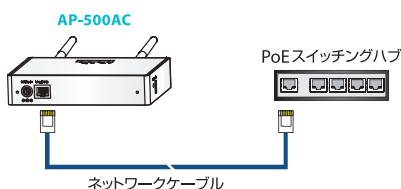
2 IEEE 802.1X EAP 認証機能をサポート

一般的に使用されているセキュリティ機能の他に、高度なセキュリティ機能であるIEEE 802.1X認証機能もサポート。Radiusサーバと組み合わせることで無許可機器の不正接続を防ぐことが可能です。



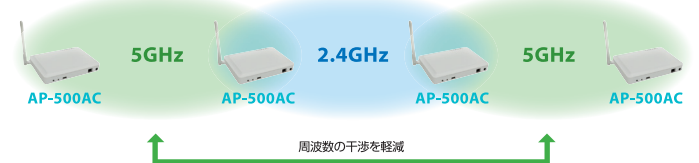
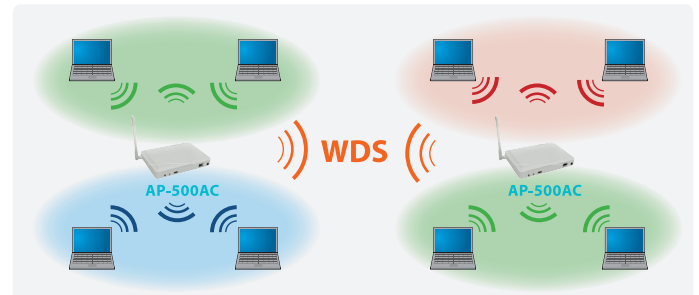
3 PoE(Power over Ethernet)対応

IEEE 802.3af準拠のPoE機能に対応しています。ACアダプタからの電源供給以外にも、PoE給電機能を備えたスイッチングハブなどとネットワークケーブルで接続することで受電することが可能です。



4 アクセスポイント間通信機能(WDS機能)に対応

WDS(アクセスポイント間通信)機能に対応しており、有線LAN接続が困難な環境でも、アクセスポイントを設置するだけで、簡単に無線LAN環境の拡大が可能です。また、サイレックス製アクセスポイントであれば異なるモデルでもWDS機能の利用が可能です。※他社製アクセスポイントとの接続には対応しておりません。



5 管理ソフトウェアとの連携で運用管理を効率化

統合デバイス管理ソフトウェア「AMC Manager®」(別売)は、自社開発のネットワーク製品を対象とした統合デバイス管理ソフトウェアです。無線・有線LANネットワーク環境に接続されたサイレックス製品の機器の状態監視や各種設定変更、ファームウェア更新・再起動といった運用管理に必要な機能を、遠隔一括で行うことができ、多拠点・多台数の無線LAN機器の運用管理の省力化や、トラブル発生時の早期発見、問題対処に掛かるサポートコストを削減します。

